

fantoni ハイカウンター取扱説明書

この度は当社製品をお買いあげいただき誠にありがとうございます。
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

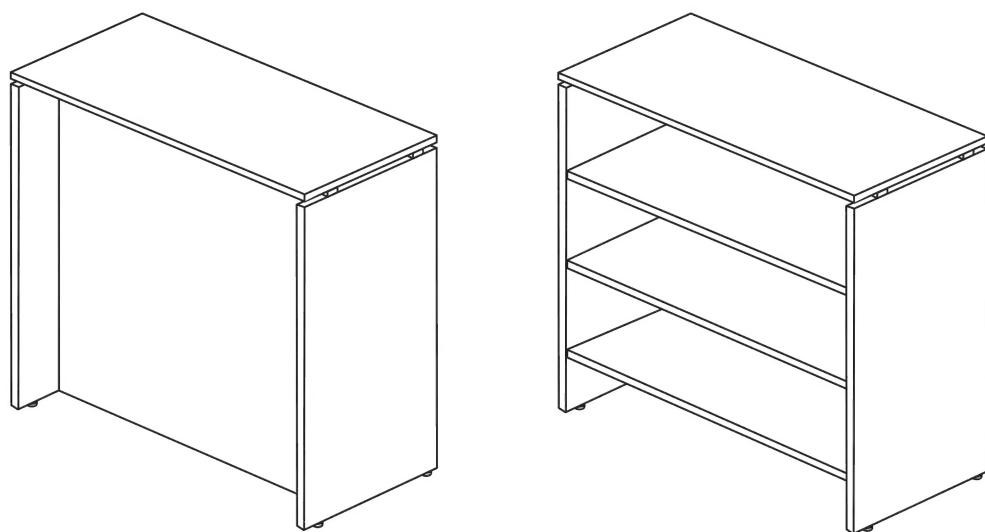
注意



- 火のそばに近づけて使用しないでください。火災になることがあります。
- 天板の上に腰掛けたり乗ったりしないで下さい。転倒したり、こわれてケガをすることがあります。
- 天板には80Kg（等分布加重）以上の物を載せないで下さい。こわれてケガをすることがあります。
- 棚板に15kg（等分布加重）以上のものをのせないでください。棚板が破損してケガをすることがあります。
- 金具がゆるんだまま使用しないで下さい。本体がこわれてケガをすることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないで下さい。本体がこわれてケガをすることがあります。
- 用途以外では使用しないで下さい。ケガをすることがあります。
- 改造や分解をしないで下さい。破損やケガをすることがあります。

一般的 ご注意

- 廃棄するときは専門業者にお任せするか購入店へご相談下さい。
- 水などをこぼした際は、そのまま放置せず速やかにふき取って下さい。端部から染みこみ本体が膨むことがあります。
- 直射日光、冷暖房機器などの強風を直接当てないで下さい。本体がゆがんだり変色することがあります。
- 高熱の物を直接天板の上に置かないで下さい。天板面や縁材が変色・変形することがあります。
- 移動するときは2人以上で持ち上げて行って下さい。引きずると破損したり床面を傷つけることがあります。



品質表示

- 外形寸法
GF, GL-129CH
W1200×D450×H950mm
GF, GL-099CH
W900×D450×H950mm
GF, GL-069CH
W600×D450×H950mm

- 構造部材
合成樹脂化粧パーティクルボード
（メラミン）

- 取扱上の注意。
・直射日光又は暖房器具などの熱を避けてください。
・加熱したなべ湯沸かしなどを直接置かないで下さい。

- 表示者 プラス株式会社
ガラージ事業部
東京都千代田区三番町6番地14

MADE IN ITALY



お手入れ方法

1. 汚れを落とす場合は、から拭きするかぬらして固く絞った布などで拭いてください。
2. 汚れのひどい場合には薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後ぬらして固く絞った布などで拭いて、洗剤を完全に取り除いてください。
※シンナー、アルコール類は使用しないでください。



お問い合わせ先

製品に関するご質問は、ご購入店・または下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

ガラージお客様センター／ ☎0120-331-753（9:00～18:00）

fantoni ハイカウンター組立説明書



注意

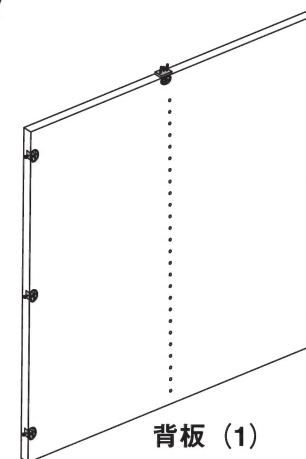
- 組み立ての前に必ずお読みください。不適切な組み立ては事故につながる恐れがあります。必ず2人以上で組み立ててください。
- 梱包を開封する際は、カッターなどで本体をキズつけないよう十分ご注意ください。

- 工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 組み立ての際は、お子さまに注意し、広い場所で行ってください。
- 組立説明書に従って組み立ててください。組立手順を間違えると組立たない場合があります。
- 組立手順に従い、はめ込む部分は確実ににはめ込んでください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをすることがあります。
- 組立手順に従い、ネジなどで確実に組み立ててください。不十分ですと使用中に商品が破損しケガをすることがあります。
- 組み立ての際、製品および床などをキズつけないようご注意ください。

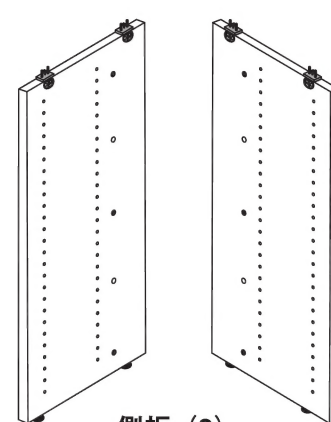
最初に必要なパーツがそろっているか確認してください

部材

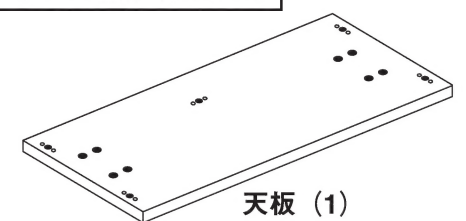
似ている部材・部品でも左右・上下で異なる場合がありますのでご注意ください。



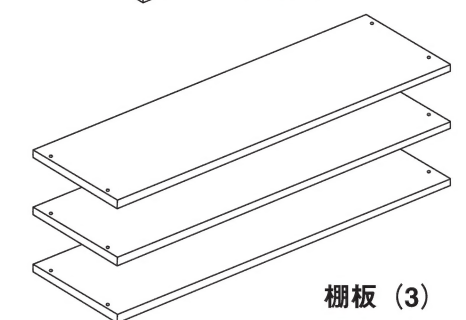
背板 (1)



側板 (2)



天板 (1)



棚板 (3)

部品



キャップ(A)×11ヶ



棚受け (A) ×11



棚受け (B) ×4



木ダボ×4

お客様にご用意頂くもの

工具



ードライバー

その他

段ボール・毛布など
作業する場所に敷くもの
（部材や床のキズ防止のため）

マーク説明



注意



2人で作業



敷物敷く



裏返す



ドライバー

部品



木ダボ×4

必要な工具



敷物敷く

組み立て作業に入る前に各板のレバー金具が「開」の状態にあることを確認してください。

板に対して垂直

板に対して平行

開

閉

※レバーが少し固い時は
ードライバーを使って
動かしてください。

必要な工具



ードライバー



裏返す

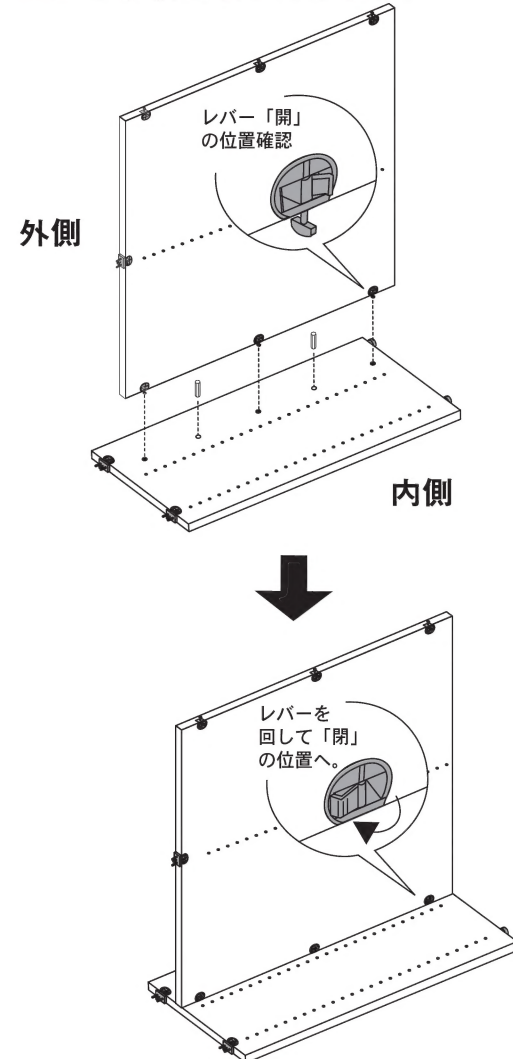


二人以上で組立て

起こす作業は2人以上で
行ってください。

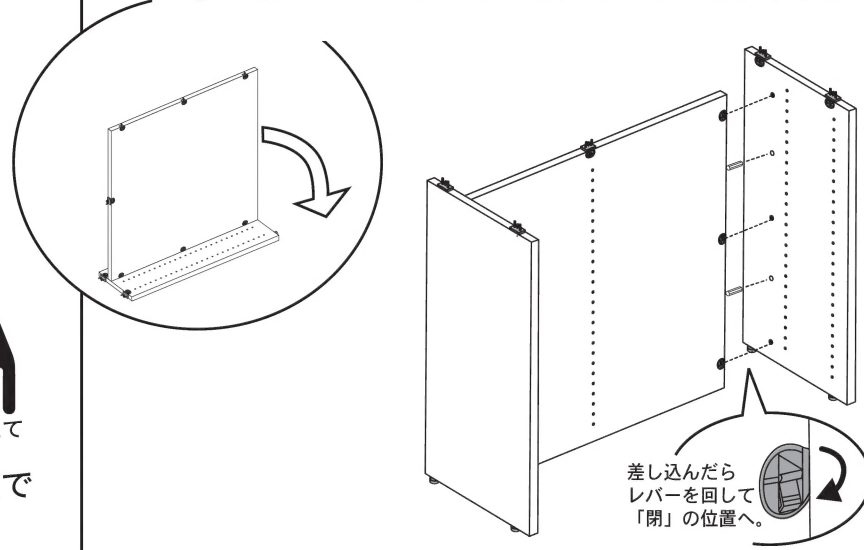
1 側板1 + 幕板

側板を一枚横に寝かせ、木ダボを差し込み、
上から幕板を取り付けます。



2 側板2

①を立てて、もう一枚の側板を取り付けます。



必要な工具



ードライバー



二人以上で組立て

天板を取り付ける作業は、
2人以上で行ってください。

組み立て作業に入る前に各板の
レバー金具が「開」の状態にあ
ることを確認してください。

板に対して垂直

板に対して平行

開

閉

部品



棚受け (A) × 11



二人以上で組立て



棚受け (B) × 4 さい。

本体の中央付近の棚板
(1枚) には棚受け
(B) で取り付けて下

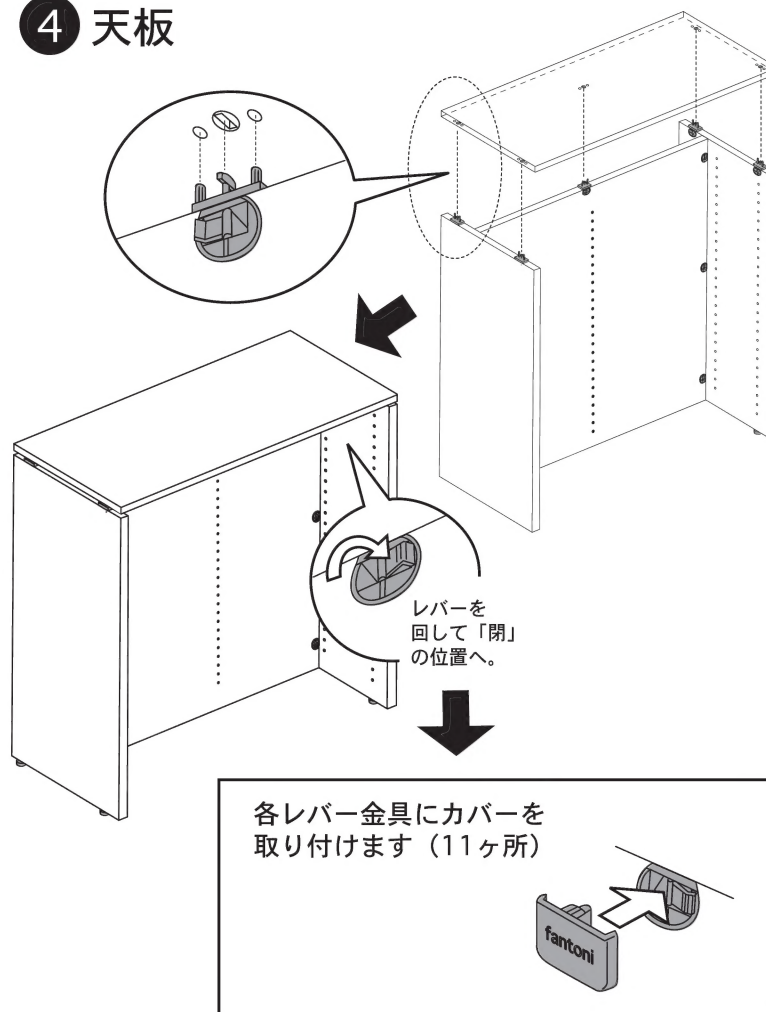
棚受け(A)の取り外し方法
棚受け(A)のピンには抜け防止用の爪
がありますので、そのまま強く引き抜
くと本体を破損させることがあります。

取り外す時は、棚受け(A)を回転させな
がら、引き抜いてください。



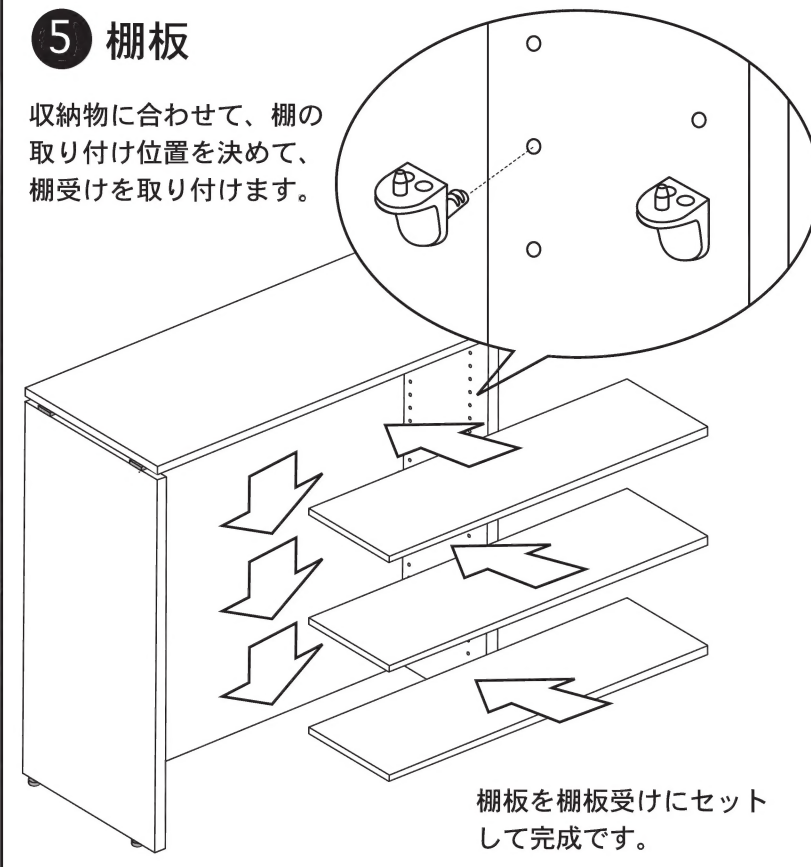
抜け防止用の爪

4 天板



5 棚板

収納物に合わせて、棚の
取り付け位置を決めて、
棚受けを取り付けます。



棚板を棚板受けにセット
して完成です。